

令和6年9月定例会 あいさつ

皆さま、おはようございます。

本日ここに、久山町議会9月定例会を招集いたしましたところ、議員全員の皆さまにご出席を賜り、誠にありがとうございます。

今年の夏は、昨年にも増して厳しい暑さが続き、福岡都市圏に位置する太宰府市において、猛暑日の連続記録が全国1位となるほどでした。総務省の発表では、今年7月に、熱中症で搬送された方は4万3,195人、昨年の1.2倍に増加し、環境変化に伴う熱中症への予防は、これからの日本が取り組む健康問題の一つとなっています。また、近年の温暖化は、熱中症だけではなく、台風、豪雨災害などにも大きな影響を与えています。8月29日から30日にかけて、九州北部を横断した台風10号は、四国、近畿など西日本地域の広い範囲をゆっくりと通過し、各地で大きな被害をもたらしました。本町では、一部の地域において、高齢者等避難指示を発出する状況となりましたが、幸い人的被害はありませんでした。しかし、下久原地区においては、河川の護岸が一部崩壊し、道路が通行止めとなっています。すでに福岡県との立会いを終え、仮設復旧の協議を進めていますが、今後とも熱中症対策および台風豪雨災害への備えを万全に行い、住民の皆さまの安心安全の確保に努めてまいります。

次に、令和5年度の一般会計決算の概要につきましてご報告いたします。

歳入総額は約69億円、昨年度と比べ約3億9,000万円の増、歳出総額は約63億1,000万円、昨年と比べ約4億4,000万円の増となっています。歳入は、昨年と比べ、町税が約1億4,000万円、6.2%の増、ふるさと応援寄附金が約1億6,000万円、31.9%の増となり、財政調整基金への積立てを行うことができたことで、実質単年度収支は約2億円となりま

した。また、令和2年度から余剰金を活用し、財政調整基金に一定程度の積立てを実施してきたことで、基金残高も17億円を超えました。今年度、一部取り崩す予算ではありますが、新たな投資や事業の前倒し等の準備を行うことができました。このような決算状況を踏まえ、今回の補正予算には、来夏の猛暑対策として、山田小学校体育館および久原小学校体育館、猪野かみじ会館武道場の空調整備実施計画委託料、上山田いつき会館およびレスポアール久山の空調設備更新工事。安全対策としまして、草場地区の多目的広場等のフェンス設置工事費、教育施設周辺の防犯カメラ設置工事費、生活環境整備として、伏谷1号線道路補修工事費などの予算を計上しています。また、ソフト面としましては、中学校部活動地域移行に関わる予算や、高齢者新型コロナウイルスワクチン予防接種に関わる予算などを計上しました。今後も、良好な財政運営に努めてまいりたいと思います。

最後になりますが、現在、全国の自治体では、「第3期まち・ひと・しごと創生人口ビジョン総合戦略」の策定に取り組んでいます。しかし、多くの自治体では、人口減少、高齢化の進展など、今まで誰も経験したことがない、さまざまな社会課題に直面しています。そのような状況下において、久山町の人口は緩やかに増加しており、30年後も労働力人口が減少しない、全国でも数少ない自治体と予測されています。また、合計特殊出生率においても、2018年から2022年の福岡県平均1.40を上回り1.67に上昇しております。周辺自治体では人口が増加しているにもかかわらず、合計特殊出生率が低下傾向に推移している状況を踏まえると、本町が子育て世代にもニーズが高い町になりつつあるとも言えます。今後も長期的なビジョンでまちづくりを展開し、持続性の高い町を目指して、幅広い世代の住民の皆さまが久山町で暮らすことの豊かさを実感できるまちづくりを目指してまいります。引き続き、議会の皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

今回、9月議会定例会に提案します議案は、条例改正、令和5年度決算認定、令和6年度補正予算など全15議案でございます。

詳細につきましては、担当課長が議案説明会にてご説明をいたしますので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

令和6年9月2日

久山町長 西村 勝